

感染症の登園基準例

※あくまでも目安ですので、主治医の診断を受けてから登園してください。

※病名も一部ですので、その他の感染症についても医師に相談ください。

| | 病名 | 潜伏期間 | 感染可能期間 | 主な症状 | 登園基準 |
|----|------------------|--------|-------------------|--------------------------------|------------------------------------|
| 1 | インフルエンザ | 1～2日 | 感染後約10日 | 発熱、全身倦怠 筋肉痛、嘔吐痛 咳 | 解熱後、3日を経過 し元気がよいとき |
| 2 | 百日咳 | 6～15日 | 感染後約3週 | 発作性咳の長期反 復又は持続 | 特有の咳が消失した とき |
| 3 | はしか | 10～12日 | 発疹出現の前後 4～5日 | 上気道のカタル、 発熱、粘膜疹コプ リック斑 | 発疹に伴う熱が下が った後、3日を経過 し元気がいいとき |
| 4 | おたふくかぜ | 14～24日 | 発病前7日～ 発病後9日 | 発熱、耳下線、舌 下線、あごの下の 腫脹及び圧痛 | 耳下線の腫れが消失 したとき |
| 5 | 三日はしか | 14～21日 | 発疹出現の前後 7日間 | 種々の発疹、軽熱 リンパ線の腫れ | 発疹が消失したとき |
| 6 | みずぼうそう | 11～20日 | 水疱発現前2日 ～発現後6日 | 軽熱、被覆部に発 疹、水疱 | 全ての発疹がかさぶ たになったとき |
| 7 | 流行性角結膜炎 | 1週間以上 | 発病後2週間 | 結膜の炎症、目や に、軽熱、頭痛 | 治癒するまで |
| 8 | 乳児嘔吐下痢症 | 不定期 | | 発熱、下痢、嘔吐 | 主な症状が消滅した とき |
| 9 | 感染性胃腸炎 (RSV等) | 1～3日 | | 発熱、下痢、嘔吐 | 主な症状が消滅した とき |
| 10 | とびひ | 2～10日 | 水疱消滅まで | 主として、水疱の 自覚症状 | 医師の感染の恐れな しの確認後 |
| 11 | 水いぼ | 14～50日 | | 斑状のいぼ | 医師の感染の恐れな しの確認後 |

